



平成29年9月26日

各位

会社名 株式会社 ライトオン
代表者名 代表取締役社長 横内 達治
(コード：7445 東証第一部)
問合せ先 取締役経営企画本部長 藤原 祐介
(TEL：029-858-0321)

特別損失の計上並びに通期業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、平成29年8月期（平成28年8月21日～平成29年8月20日）において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成29年3月28日に公表しました平成29年8月期の通期業績予想と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社は、平成29年8月期第4四半期会計期間（平成29年5月21日～平成29年8月20日）において、閉店を決定した店舗及び収益性の低下がみられた店舗について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失445百万円を計上いたしました。

なお、平成29年8月期第3四半期累計期間までに既に計上しております減損損失計上額を含めた平成29年8月期の減損損失は、567百万円であります。

2. 平成29年8月期通期業績予想数値との差異（平成28年8月21日～平成29年8月20日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年3月28日)	81,000	△2,000	△2,100	△3,400	△124円14銭
今回発表実績(B)	80,028	△2,849	△2,888	△4,421	△161円40銭
増減額(B-A)	△971	△849	△788	△1,021	
増減率(%)	△1.2	—	—	—	
(ご参考) 前期実績(平成28年8月期)	86,462	3,733	3,677	1,754	64円35銭

3. 差異発生の理由

前回予想（平成29年3月28日公表）におきましては、通期の全社売上高は前年比93.7%、既存店売上高は前年比92.0%を見込んでおりました。しかしながら、トレンド商品の品揃えが不十分だったこと等により、売場が新鮮味に欠け、集客が大きく落ち込んだ結果、下半期の売上高は前回予想を下回りました。この結果、通期の全社売上高前年比は92.6%、既存店売上高前年比は90.9%となり、通期の売上高は前回予想を971百万円下回る結果となりました。利益につきましては、持ち越し商品の値下げロスの増大、加えて売上高が前回予想を下回ったことに伴う売上総利益の減少により、営業利益は849百万円、経常利益は788百万円、当期純利益は1,021百万円それぞれ前回予想を下回ることとなりました。

以上